小平市障がい者福祉計画・第六期小平市障害福祉計画・第二期小平市障害児福祉計画（素案）に係る市民懇談会等における主な意見について

市民懇談会

※特別支援教育総合推進計画（第二期）前期計画と合同開催しました。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 開催日時 | 開催場所 | 参加人員 |
| 令和２年１２月８日（火）  午前10時～午前11時 | 小川西町公民館 | ６名 |
| 令和2年１２月９日（水）  　午後2時～午後3時 | 東部市民センター | ６名 |
| 令和2年１２月12日（土）  　午前10時～午前11時 | 福祉会館 | １２名 |

わかりやすい説明会

※主に知的障がいのある方を対象とした説明会を行いました。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 開催日 | 開催場所 | 参加人員 |
| 令和2年１２月１日（火）  　午前１０時～１１時３０分 | 中央公民館 | ２４名 |

以下に、市民懇談会やわかりやすい説明会において、参加者より寄せられた意見などを紹介します。

現在策定中の計画の素案以外の事項についての意見も含まれていますが、主題ごとにおおまかな分類をしています。

１　計画素案　第4章について

・施策の方向性について「充実」とあるが、どのように「充実」していくかがよく分からない。

２　計画素案　第5章について

　・精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムには、社会的入院等の人数を把握した上で、対象者が何人で、そのうちの何％を地域移行させるという目標が必要だと思う。

・福祉施設から一般就労への移行も、対象者が何人で前計画からの増減といった

数値を入れることは可能なのか。

３　その他

　・ピアカウンセリングやピアサポートグループの育成を考えてもらいたい。

　・地域自立支援協議会委員は男性が多い。男女平等の観点を大切に、女性に対す

るフォローを考えてほしい。

　・磁気ループの利用手続きを簡単にして、利用範囲を柔軟にしてほしい。

　・市ホームページに公開している計画素案の場所が分かりにくいので、分かりや

すい場所に公開してほしい。

　・視覚障がい者向けの防災の資料は、何らかの方法で読んだり聴けるようにして

ほしい。

　・情報通信機器は進歩が速いため、通常の耐用年数ではなく、情報支援用具につ

いては1年ぐらい短縮してほしい。

　　・広報・啓発活動の推進について、大人も子供も障がいの理解が不十分なので、理解を深めてもらうために、理解啓発の市民講座を開催してほしい。